

第1回日本喘息学会総会学術大会(現地開催+オンライン視聴)
新型コロナウイルス感染対策

第1回日本喘息学会総会学術大会
会長 東田 有智

感染拡大防止対策

公益財団法人大阪観光局「感染症拡大のリスクを抑え、MICEを開催するための主催者向けガイドライン」に準拠した運営をします。

MICE開催ガイドライン:<https://mice.osaka-info.jp/page/mice-guideline>

1. 開催方式

- ・現地開催を基本とし、オンライン視聴も可能とします。
- ・現地にお越しになれない参加者は、参加費をお振り込みいただいた方にオンライン視聴のご案内をします。申し込み方法については近日中にご案内します。

2. 入場時の対策

- ・現地参加受付時に「健康状態申告書」を提出していただきます。
- ・来場者の体温確認を実施します。
(既定の体温以上が検知された場合、再検温の上、ご帰宅いただく場合がございます。)
- ・各会場への入場人数をカウントし、最大収容数の50%未満の入場制限とします。
- ・来場者のマスク着用を徹底します。
- ・COVID-19 IgG検査を実施します。
学会に参加される会員の皆様には、ご希望に応じて同意書を取得の上、COVID-19 IgG検査を無料で実施致します。(先着200名)
- ・運営スタッフの健康状態を把握します。
(出勤前の検温確認、咳、呼吸困難、倦怠感 → 体調不良時の出勤停止)

3. 空間確保と感染予防

- ・各会場への入室人数は最大収容数の50%未満に制限します。
- ・各会場内の座席は1m以上の距離を確保するように配置します。
- ・飲食を伴うセミナーでは、開始前の会場入口での行列を作らないように誘導します。
- ・飲食の提供については、手渡しではなく、各自お取りいただきます。
- ・企業展示会場のブース間隔を確保します。
- ・運営スタッフ、協賛企業関係者はフェイスシールドとマスクを着用します。
- ・座長、演者にフェイスシールドの着用をお願いします。
- ・人が密集しないように広いスペースを確保するように配置します。

4. 消毒の徹底

- ・参加受付、各会場入口、PC 受付に消毒液を設置します。
- ・スタッフによるセッション毎の座長席および演題の機器の除菌作業を行います。
- ・トイレなど共用部の清掃・消毒、ゴミの廃棄を徹底します。

5. 換気の徹底

- ・各会場の開閉可能な窓は開放し、出入口ドアは常時開放します。
- ・各会場ならびに通路にある排気用換気扇は常時最大稼働をします。

6. 懇親会

中止します。

現地にお越しになる方へのお願い

1. マスクの着用をお願いします。
2. 以下の場合には参加を控えるようお願いします。
 - A) 37.5 度以上の発熱がある時
 - B) 咳・咽頭痛・息苦しさ等の症状が認められる時
 - C) 保健所等の健康観察下にある時
 - D) 政府が指定する期間(本日現在は 2 週間以内)に海外渡航歴がある時
(当該期間に帰国した方と接触した場合も含む)
 - E) その他、体調が優れない時(味覚・嗅覚異常を感じる時や疲労倦怠感を強く感じる時などを含む)
3. 厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)の登録にご協力をお願いします。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

お問い合わせ:

第 1 回日本喘息学会総会学術大会 運営事務局

株式会社コンベンションフィールド

〒101-0043 東京都千代田区神田富山町 21

神田 FK ビル 6F

TEL:03-6381-1957 FAX:03-6381-1958

E-mail:jas1@conf.co.jp

以上